



雪が少なく厳しい寒さが続いた諏訪にもようやく春が! (30.3.2)



発行所  
岡谷市郷田一丁目6番3号  
TEL(0266)22-2524  
金松山 敬念寺  
発行  
敬念寺門信徒会  
編集  
会報組織委員会

朝7時はみ仏さまや  
彼(か)の人との  
出会(であ)いの時間

### 小僧の目

▼たった三日違うだけなのに二月という月が早く過ぎてしまった感じがいたします。▼とりわけ十七日間にわたったの平昌オリンピックがあり、心と時間を奪われたせいでもあります。▼三月三日のおひなまつりが終わるとすぐ春のお彼岸がやってきます。季節も、万物が躍動し一斉に草木が芽吹きの時を迎え、一年の中でも一番よい気候となります。▼彼岸は普段忙しさに追われてみ教えと疎遠になっているものが、せめてこの最も気候のよい時に、仏さまの教えに出会って仏縁を深めようと考えたのがお彼岸の行事であります。▼彼岸とは、私たちの住む苦しみ悩みの多いこの世を此岸というのに対して、阿弥陀さまの清浄真実の世界をいうのです。▼ですから彼岸法要とは阿弥陀如来さまの世界を思い真実の世界・彼岸に向かっての人生を考える法要であります。▼単にお墓に参り「ご先祖さま安らかに」という行事ではなく、真実の世界に向かって生きられた先人に学ぶという行為でなければなりません。▼では、真実の世界に向かっての人生はどのように実現するのでしょうか。▼お釈迦さまは六つの道を教えてくださいました。それを六度の行と言います。

▼布施、持戒、忍辱、精進、禅定、智慧の六つです。

▼「布施」とはほどこすということです。「持戒」とは阿弥陀さまのみ教えをよく守って生活することです。

▼「忍辱」とは真実のためにはどのような苦勞や、はばかりしめをも黙って引き受けることです。「精進」とは真実に向かって一つの道を休まず歩み続けることです。「禅定」とは乱れる心を静かに保つことです。「智慧」とは自分の感情や都合で物を見るのではなく、ありのままに物を見ることです。▼以上、六つの至難の行を実践できない私に向けて、励まし呼んでくださる声が「南無阿弥陀仏」です。

釋 玄真

### ご寺院行事

- 3月21日(水) 春彼岸法要 前10:00  
講師 日野宗邦先生 (新潟県)
- 6月10日(日) 第7回早朝公開講座 前 7:00  
講師 岡崎芳次先生 (大阪府高槻市)
- 8月1日(水) ~10日(金) 前 5:30  
第39回早朝連続参拝

### ご定例法話会

- 4月20日(金) 講師 清胤 弘英先生 (広島県)
- 5月20日(日) 講師 佐々木教幸先生 (福井県)
- 6月20日(水) 講師 佐々木蓮乗先生 (兵庫県)
- 7月20日(金) 講師 遠山 信敬先生 (福井県)

いずれも毎月20日 夜7:00からです。

門信徒投稿ひろば

身近な人を亡くされた三名の方から寄稿していただきました。西村様(九十四歳)は昨年九月ご主人を亡くされた後、直筆で思いを寄せてくださいました。紙面の都合で今号に掲載させていただきました。

出会いと別れ

岡谷市 西村よし子

沢山の方々と出会い、そして別れ、幾度も繰り返し歩くのも容易でない老いの坂道となりました。夫との別れはとても悲しいものです。

本日、住職様の御法話の御導きで、何も食べる事ができない病にて苦しんでいた夫が、阿弥陀さまの許へ旅立つ事ができました。

やさしい家族に大切にされ、そして見守られ、にぎやかに送って頂いた事が何よりも幸せでした。

阿弥陀さまの許で大好きだった、囲碁、カラオケ等で過ごしてほしいと願って居ります。

住職様にお会いできました事は私、最高の幸せと思いますし、感謝で一杯です。

これから何かとお教え頂きたいと思しますので、よろしくお願いたします。

住職様との出会いを大切に、そして今生かされている自分を、家族と共に大切にしていきます。

かあちゃんありがとう!

岡谷市 塚崎 順子

人と話す事が大好きな母は、初対面であっても自分から話しかけて、私はよく話題があるなあと感心しました。

姉は家庭を持ち、母はかわいい孫やひ孫に恵まれ、喜びはひとしおでした。(二ページへ続く)

しょう しき  
青 色  
しょう こう  
青 光  
六十七回

スポーツ少年団に情熱を燃やして

松本 宣佳 さん  
岡谷市長地梨久保



優しさと包容力のある笑顔で迎えていただきました。

平成二十一年にお世話人に、翌年教化委員に任命され、今日までお寺の行事等積極的に参加されています。これらをご縁に日曜礼拝にもできるだけ参拝することで、お参りの後の心のすがすがしさを味わい喜びを感じています。地域の役員を始め様々な大役を歴任していますが、お寺に関わることには利

害関係もなく大変心安らぐそうです。

松本さんは間下区に生まれ、二十七歳で結婚後、翌年現在地に総合食品店「松屋ストア」を開業、その後間下・今井・川岸と店舗を拡げました。今は、毎朝五時に起床し、学校・保育園等の公共施設他に給食の食材を納めています。

子供達が大好きなこともあり、ご子息の子育て中に少年野球に関わり、以来三十九年間に亘り、少年野球チームの保護者会長を皮切りに、市スポーツ少年団本部長、南信地区スポーツ少年団連絡協議会長等を歴任、スポーツ少年団認定員および認定育成員の資格を持っています。振返りながら四十年間子供達が好きだったからやって来られたと話されました。

松本さんは明るく豪快な性格の持ち主ですが、取材中の表情などからも多くの方々に好かれているわけを知ることが出来ました。

平成二十一年には松本組連続研修を受講されていますが、心穏やかにされる浄土真宗の法座に魅力を感じており、改めてもう一度受講したいと思つて居るそうです。

当時は忙しくて受講できずにいた中央教修への参加もお勧めしてお暇いたしました。(滝川 記)





(共催された作品展)



浄土真宗の門徒にとって大切な報恩講ですが、敬念寺では十一月十二日に厳修されました。

報恩講法要厳修!

## 春の彼岸・行事案内

彼岸とは、阿弥陀如来様のいる西方極楽浄土をさす言葉です。お彼岸には、親鸞さまに導かれて、阿弥陀様の浄土を願い、その「教えを聞く」(聞法)と受け止め、浄土往生したご先祖に感謝し、しのびたいものです。

- ・3月18日(日) 彼岸の入り
- ・3月20日(火) 定例法話会 後7:00
- ・3月21日(水) 春の彼岸法要(中日) 前10:00  
講師 日野宗邦先生(新潟県福浄寺住職)  
講題 「如来の慈悲に抱かれて」

\*お彼岸中会館ロビーにて無人購買があります。  
\*21日は終了後お茶の接待があります。

## 門信徒会年次総会

—4月21日(土)午後6時から開催—

総会は地区世話人等の代議員制です。地区世話人を通じてご意見をお寄せ下さい。

日時:平成30年4月21日(土)  
午後6時開会  
場所:敬念寺本堂

議  
題

1. 中・長期ビジョン検討状況報告
2. 平成29年度事業・会計報告
3. 平成30年度事業・予算案承認の件
4. 役員改選の件
5. その他

## 予告 第7回 敬念寺早朝公開講座

年一度お寺で抹香臭くない興味深いお話をお聞きます。大勢のみなさまの聴講を歓迎いたします。

日時 6月10日(日) 前7:00~8:30  
於:敬念寺本堂

講師 岡崎芳次先生(大阪医科大学准教授)

講題 「植物と水のつきあい  
—藻類から学ぶ—」



一周忌法要にて(30.1.27)  
もえ香さん(8歳) 七彩さん(8歳)  
凜空くん(5歳) 澄伶さん(3歳) あん納さん(2歳)

No.13 シリーズ  
住職さんといっしょ!  
—故中島賀雄様のお孫さん—



▲阿寺溪谷の美顔水



奈良井宿にて▶

トピックス!  
十月二十七日婦人部の研修親睦旅行が行われ、秋の木曾路を日帰りで楽しみました。奈良井宿、定勝寺、阿寺溪谷をめぐり楽しい一日となりました。